

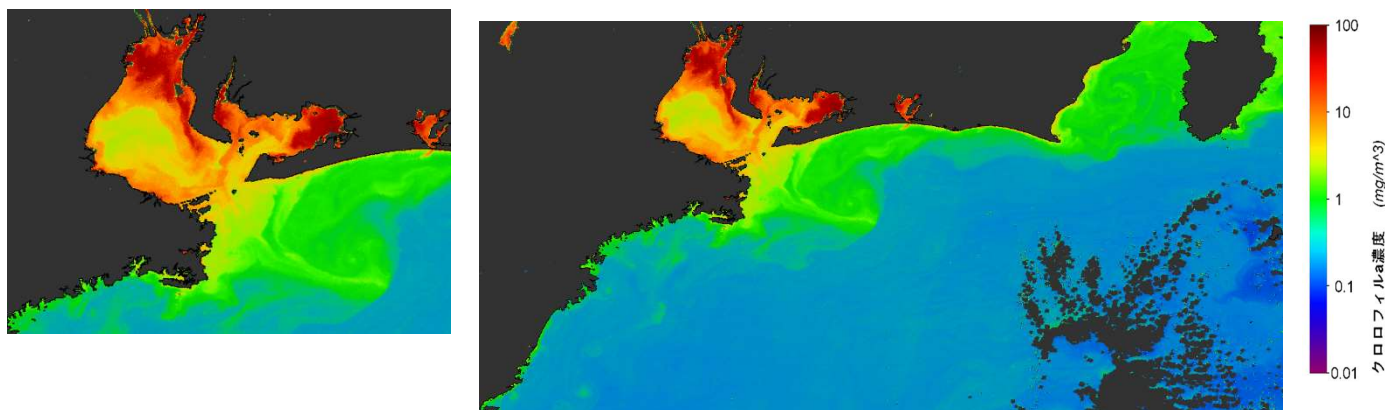
# 海況速報（クロロフィル a 濃度分布）

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

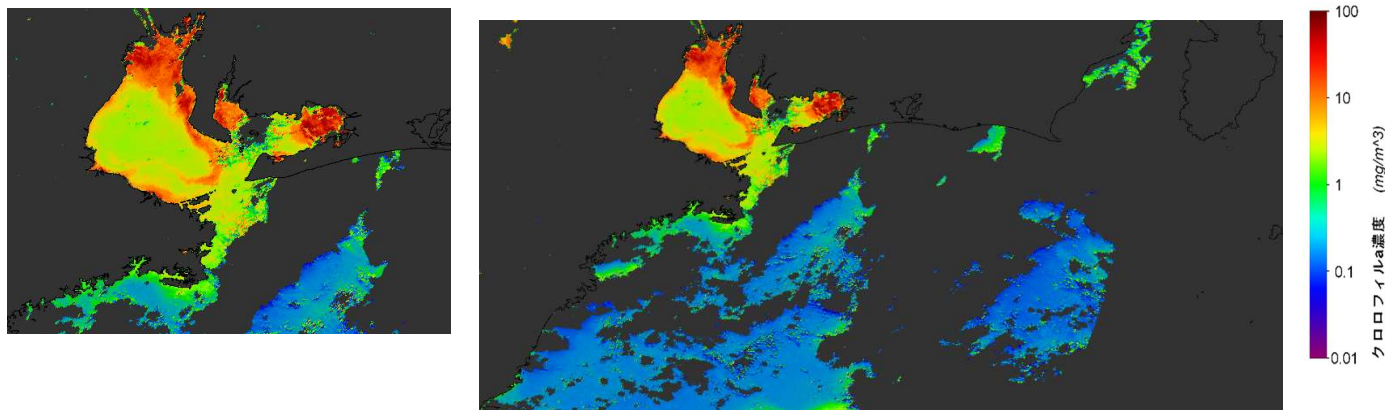
令和 5 年 10 月 26 日

10 月 26 日の衛星画像からクロロフィル a 濃度は、伊勢湾と三河湾の湾奥で高くなっています。伊勢湾と三河湾の知多湾の湾奥でクロロフィル a 濃度の高い水は、それぞれが知多半島に沿って湾口へと流れています。また、クロロフィル a 濃度分布によると、遠州灘のごく沿岸部は、22 日では東向きに流れ、熊野灘に沿うように外海水が内湾へと入っていましたが、26 日では西向きの流れに変わり、赤羽付近まで外海水が進入していると考えられます。

## 10 月 26 日のしきさいによるクロロフィル a 濃度分布



## 10 月 25 日



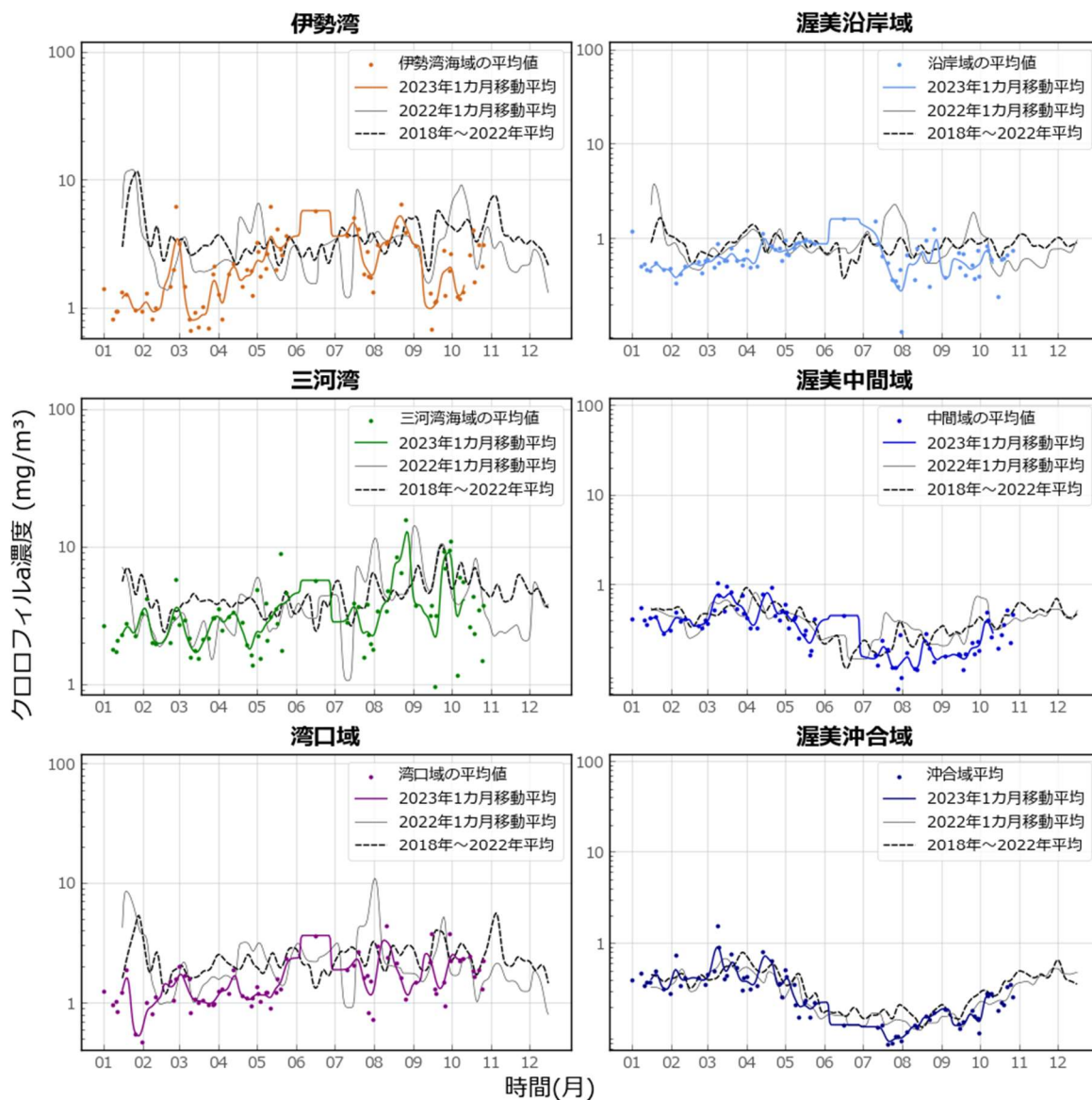
※宇宙航空研究開発機構（JAXA）提供の SGLI 画像を使用

※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

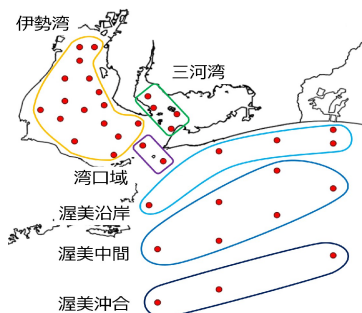
また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがあるため、目安としてご利用ください。

## ■クロロフィル a 濃度の変動

クロロフィル a 濃度は、伊勢湾と三河湾で 10 月上旬まで平年より低めとなっていました。下旬に入り、すべての海域が平年並みで推移しています。



観測衛星「しきさい」に搭載された SGLI センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています (令和 5 年 10 月 26 日までのデータ)



モニタリング地点